



概要

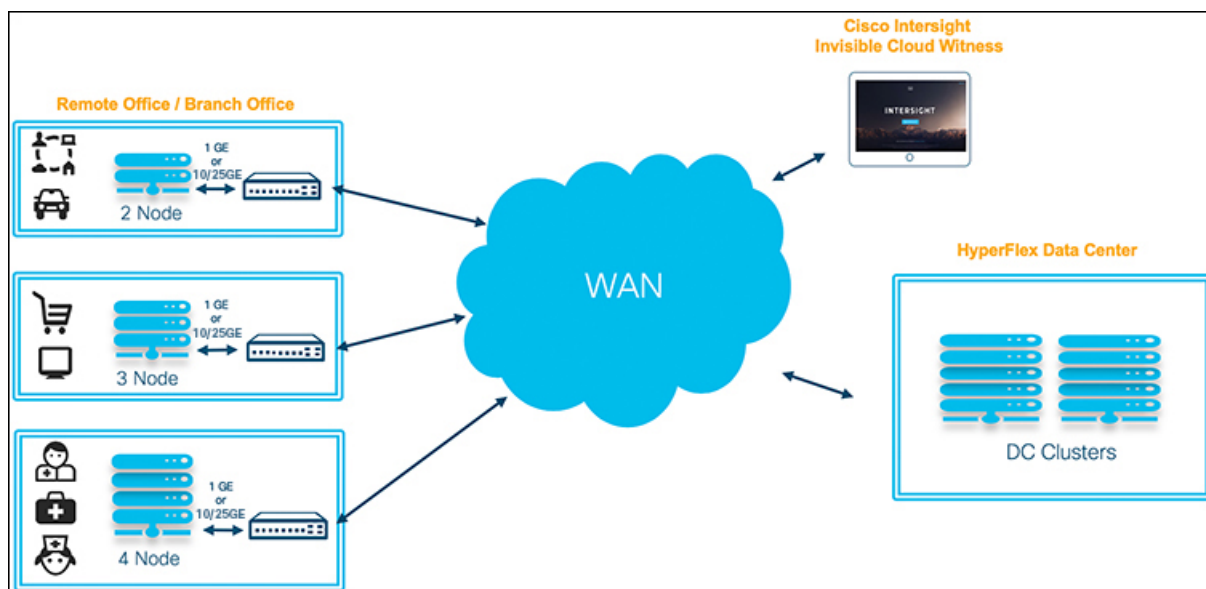
- ・インストール前のチェックリストの概要 (1 ページ)

インストール前のチェックリストの概要

はじめに

Cisco HyperFlex Edge は、リモートオフィス/ブランチオフィス (ROBO) 環境およびエッジ環境にシンプルなハイパーコンバージェンスを提供します。

Cisco HX Data Platform リリース4.0 以降では、HyperFlex Edge の導入は、**2ノード**、**3ノード**、または**4ノード**エッジクラスタに基づいて行うことができます。このインストール前のチェックリストでは、導入をCisco HyperFlex Edge開始する前に理解し、設定する必要がある主要な要件とサポートされているトポロジについて説明します。



すべてのクラスタサイズ (2 ノード、3 ノード、または 4 ノード) は、可用性要件および使用可能なスイッチングハードウェアに応じて、次のネットワークトポロジをサポートします。

- 1 GE トップ オブ ラック 構成 (シングルまたはデュアル スイッチ)
- 10GE トップ オブ ラック 構成 (シングルまたはデュアル スイッチ)

制限事項とサポート情報

制限対象	利用可能なサポート
クラスタサイズおよびサポートされているハードウェア モデル	<p>2 ノード クラスタ</p> <ul style="list-style-type: none"> • HX220c M5 Hybrid/HXAF220c M5 オールフラッシュ <p>(注) 2ノードクラスタには、初期展開と継続的な管理のためのインターサイトが必要です。</p> <p>3 ノード クラスタ</p> <ul style="list-style-type: none"> • HX220c M5 Hybrid/HXAF220c M5 オールフラッシュ • HX220c M4 Hybrid/HXAF220c M4 オールフラッシュ <p>4 ノード クラスタ</p> <ul style="list-style-type: none"> • HX220c M5 Hybrid/HXAF220c M5 オールフラッシュ
レプリケーション ファクタ	<p>2</p> <p>(注) 実稼働データが適切に保護されていることを確認するには、信頼性の高いバックアップ戦略が強く推奨されます。</p>
ネットワーキング	<p>1 GE または 10 GE ネットワーキング (Cisco UCS ファブリック インターコネクタなし)。</p> <p>HX Edge システムは、QoS の実装を行いません。</p>

導入予定のクラスタのサイズに対応する章のみを完全に読み取り、完了します。各章は自己完結型であり、正常に導入するために必要なすべての関連情報が含まれています。

- [2 ノード エッジ 展開 用 事前 装着 チェック リスト](#)
- [3 および 4 ノード エッジ 展開 用 事前 装着 チェック リスト](#)

サードパーティ製 NIC カード

Cisco HyperFlex Edge は、使用するアプリケーション用のサードパーティ製ネットワークアダプタの追加をサポートしています。詳細については、https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/hyperconverged_systems/HyperFlex_HX_DataPlatformSoftware/TechNotes/b_Cisco_HyperFlex_Systems_Networking_Topologies.htmlを参照してください。クラスタを設置する前にNICカードを取り付ける必要がありますが、オフにしたままにしておくか、またはリンクがシャットダウンした状態でケーブル配線します。展開が完了したら、リンクを有効にして、アプリケーションまたはVMの要件に応じて、追加のvSwitchesおよびポートグループを作成できます。

